

学習専用端末を有効に使おう！

★ 児童・生徒編 ★

自分で考えよう！自分に合った学び方をしよう！

「教えてもらう」だけではなく、「自分で考える」学びが大切です。自分から調べたり、記録したり、意見を出し合ったりする道具として、学習専用端末を積極的に活用してください。活用する中で、自分に合った学び方を見つけていってください。



学習専用端末を使用するときのお願い

★ 使用について

学習専用端末は、学校での学習、家庭学習に使います。



★ 壊れたときについて

端末は優しく丁寧に使しましょう。壊れたり、困ったことが起こったりしたときはすぐに学校に知らせましょう。



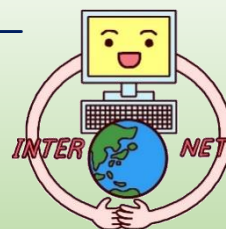
★ 充電じゅうでんについて

端末は、学校の授業や家庭学習などで使うので、毎日家に持ち帰ります。家に帰ったら、端末の充電をしましょう。



★ インターネット使用について

メール内容やインターネットにつないだ内容等は記録に残っています。どのような使い方をしたかを学校が調べることがあります。



★ 家庭でのルールについて

家庭で端末を使うときには、家の人と決めたルールを守って使しましょう。



★ 使用量について

端末ごとに通信量も分かります。通信量が多いときは、健康面の確認かくにんのため、使用方法について学校から家庭に連絡することがあります。



★ 返却について

学年が上がるときには、そのまま持ち上がりますが、卒業するときには、端末、充電器等を学校に返します。



学習専用端末は、これからの学びにとっても有効なものです。自分も友達もより高め合えるよう、情報モラルこじんじょうほう（個人情報しょうぞうけん、肖像権ちよさくけん、著作権、チャット・メール利用等）を守りながら、正しく活用しましょう。



学習専用端末の約束

こま せんせい いえ ひと つた
困ったときは、すぐに先生、または家の人に伝えましょう。

1 目的

もくてき
たんまつ がくしゅうかつどう つか
端末は、学習活動に使います。



2 使うときに気を付けること

- も はし じめん お たいせつ つか
持ったまま走ったり、地面に置いたりしないで、大切に使います。
- ともだちとう か か じぶん たんまつ つか
友達等に貸し借りせず、自分の端末を使いましょう。
- かてい つか じかん ばしょ いえ ひと はな あ
家庭では、使う時間や場所を家の人とよく話し合ひましょう。

3 健康のために



- がめん かお ちか
画面に顔を近づけすぎないようにします。⇒ 30cm以上離す
- ぶん かい め やす びょういじょうとお み
30分に1回は目を休めましょう。⇒ 20秒以上遠くを見る
- まえ め のう やす つか じかんまえ
ねる前は目と脳を休めましょう。⇒ 使うのは、ねる1時間前まで

4 安全な使用のために

- パスワード (PIN) は決して他人に教えません。
- 自分や他人の個人情報 (名前や住所、電話番号、写真など) を伝えません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを端末のノートやインターネットに書き込みません。
- 写真や動画は、相手の許可をとってから撮影します。



※ **がっこう かてい まも**
学校や家庭でのルールを守って

たんまつ つか
端末を使いましょう。



高岡教育アーカイブ

